

株式会社アース・コーポレーション長野支店

2024 年度 環境経営レポート

(対象期間 2024 年4月1日～ 2025 年3月31日)



作成日： 2024/7/10
更新日： 2025/5/20

目 次

項 目	ページ
ごあいさつ、環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
許可の内容	6～7
廃棄物処理フロー	8
主な環境負荷の実績、環境経営目標及びその実績 環境経営計画の取組結果とその評価	9～13
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無 緊急事態対応訓練	13
代表者による全体の評価と見直し・指示	14

□ごあいさつ

当社グループは、産業廃棄物の収集・運搬、再生利用処理のすべての工程において技術的、経済的に可能な範囲で環境負荷を低減し、地球環境の保全と資源の循環型社会形成に貢献することを目的として継続的に活動します。

環境経営方針

<環境経営理念>

株式会社アース・コーポレーションは、社会で排出される産業廃棄物の収集・運搬及び産業廃棄物の再生利用処理により、有機肥料を生産している事を踏まえ、産業廃棄物の適正化処理によって、循環型社会形成に向けた静脈産業の企業市民として行動します。

<環境保全への行動指針>

1. 環境に関連する法令や規制及びその他の同意する要求事項を遵守すると共に、必要により自主基準を設けて環境保全のレベルアップを図ります。
2. 社員全員が積極的に環境保全に関心を持ち、下記の事項を環境目標活動の重点テーマとして取り組みます。
 - ① 電力及び化石燃料による二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - ② 自社の廃棄物の削減や受託廃棄物の分別の徹底で発生抑制、再資源化に努めます。
 - ③ 処理工程の見直しを行い化学物質削減に努めます。
 - ④ 工場排水の排水量の軽減に努めます。
 - ⑤ 環境負荷の少ない再生処理工程、製品開発に努めます。
3. この環境方針は、全従業員に周知徹底すると共に、社内外に公開します。
4. 全社員の参加により、この環境方針の実現で美しい大町の自然環境を将来に引き継ぐ事を目指します。

制定日：2022年7月20日

改定日：2025年5月20日

代表取締役社長 野崎 裕功

□組織の概要

更新日：2025年5月20日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社アース・コーポレーション長野支店代表取締役社長 野崎 裕功
- (2) 所在地
株式会社 アース・コーポレーション長野支店 長野県大町市常盤字山神下7085-4
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 支店長 市川 政志 TEL：0261-22-7102
担当者 総務部 島田 裕香
- (4) 事業内容
産業廃棄物の収集運搬、中間処理（有機性汚泥の堆肥化）及び登録肥料の販売
- (5) 事業の規模

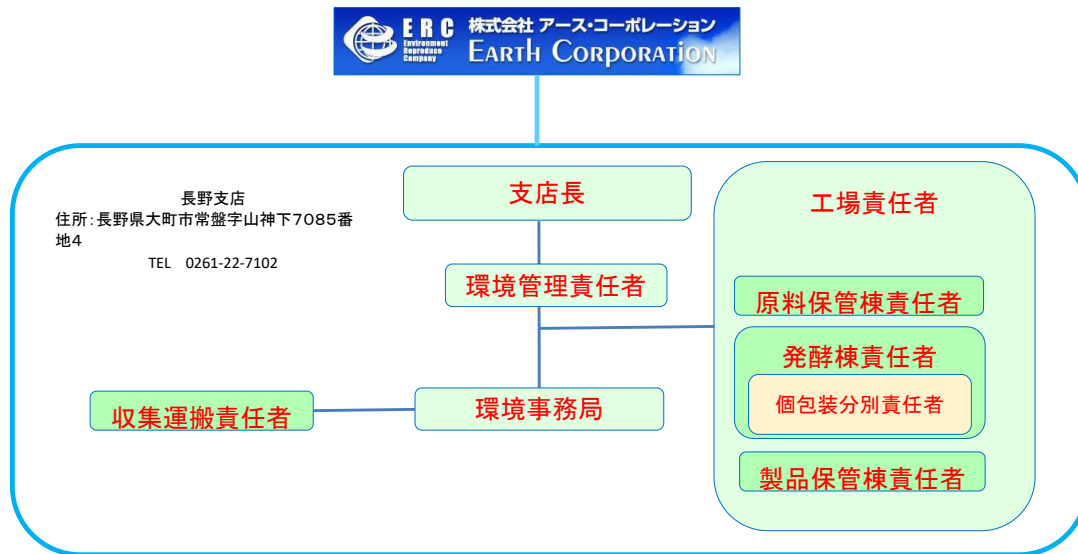
法人設立	2024年4月1日 アース・コーポレーションと合併		
資本金	3,400 万円		
売上高	32,970万円 （長野支店分）		
従業員	12名		
延べ床面積	2,745㎡		
受託した産業廃棄!			
収集運搬量	51		t
中間処理量	14,287		t
うち再資源化量	14,287		t
最終処分量	0		t
中間処理後の産廃の処分量	231		t
うち再資源化量	144		t
車両一覧			
大型ダンプ	1		台
大型吸引車	1		台
バックホー	1		台
バックホー	1		台
タイヤドーザー	4		台
フォークリフト	2		台
2tダンプ	1		台

主要設備

上 要 設 備			
名 称	台 数	備 考	
脱臭装置	1 基	(株)アース・コーポレーション長野支店	
コンプレッサー	1 基	(株)アース・コーポレーション長野支店	
ブロアー	8 基	(株)アース・コーポレーション長野支店	
積み替え保管施設 無し			
名 称	保管面積	保管上限	備 考
	㎡	m	
	㎡	m	
	㎡	m	

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社アース・コーポレーション長野支店
 対象事業所：株式会社アース・コーポレーション長野支店
 活動：産業廃棄物の収集運搬、中間処理及び登録肥料の販売



	役割・責任・権限
代表者（支店長）	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、各社事業の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付） 環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

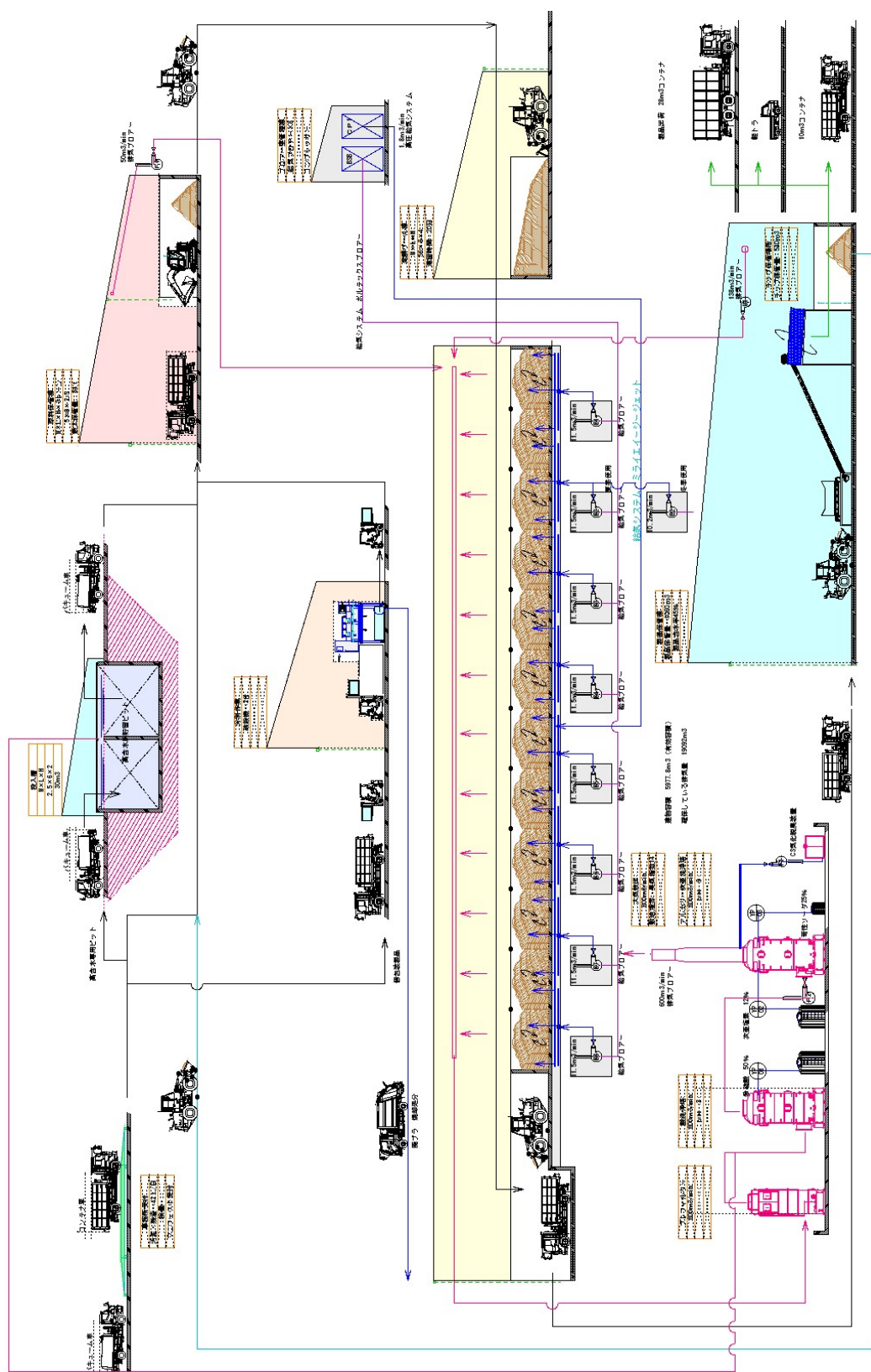
□許可の内容

優良化認定を示す		(株)アースコーポレーションが収集運搬できる産業廃棄物の範囲と品目																	
都道府県	・許可年月日 ・許可番号 ・許可の有効期限	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	鉱さい	がれき類	家畜の糞尿	家畜の死体	ばいじん
長野県	2025/5/15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	2009056345																		
	2032/5/14																		
愛知県	2024/5/16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	02300056345																		
	2031/5/12																		
岐阜県	2024/2/21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	02100056345																		
	2031/2/20																		
三重県	2024/5/20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	02400056345																		
	2031/5/6																		
新潟県	2021/8/20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	01509056345																		
	2028/6/28																		
石川県	2024/4/9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	1703056345																		
	2031/3/17																		
富山県	2025/3/25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	01601056345																		
	2032/3/24																		
福井県	2023/12/17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
	01801056345																		
	2030/12/16																		

(株)アースコーポレーションが収集運搬できる特別管理産業廃棄物の範囲と品目																		
都道府県	・許可年月日 ・許可番号 ・許可の有効期限			廃油	廃酸	廃アルカリ	廃石綿等	廃PCB等										
石川県	2024/4/9			○	○	○	○											
	01753056345																	
	2031/3/17																	
富山県	2023/12/8			○	○	○	○											
	01655056345																	
	2030/12/4																	
福井県	2023/12/17			○	○	○	○											
	01851056345																	
	2030/12/16																	

(株)アースコーポレーションが中間処理できる産業廃棄物の品目及び処理量					
都道府県	・許可年月日 ・許可番号 ・許可の有効期限	種類		処理能力	
富山県	2022/9/29	汚泥・廃油・廃酸・ 廃アルカリ・動植物性残渣	乾燥・造粒	乾燥・造粒施設	176.2m ³ /日
		燃え殻・汚泥・ガラスくず 等・ 鋳さい・ばいじん・がれき類	混合固化・破碎	混合固化施設	375t/日
	01624056345	鋳さい・がれき		破碎施設	4.8t/日
		ガラスくず・コンクリートくず・ 陶磁器くず			3.0t/日
	2029/9/30	汚泥・残渣	堆肥化	堆肥化施設	7.8t/日
		燃殻・汚泥・ばいじん	混合固化	造粒施設	44t/日
長野県	2024/4/1	汚泥	堆肥化	堆肥化施設	42t/日
	2025056345				
	2029/3/31	動植物性残渣			
(株)アースコーポレーションの登録肥料					
銘柄	・許可年月日 ・許可番号 ・許可の有効期限	種類			
しなの	2018/9/21	汚泥肥料			
	生第80546				
	2027/9/30				

□廃棄物処理フロー



□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	892,634	926,593	855,946
受託収集運搬量	トン	2,247	1,351	51
受託中間処理量	トン	12,720	14,089	14,287
受託最終処分量	トン	0	0	0
廃棄物排出量	トン	130	91	89
一般廃棄物排出量	トン	5	7	1
産業廃棄物排出量	トン	125	84	88
水使用量	m ³	77,002	118,630	127,819

※二酸化炭素排出係数 0.421 kg-CO2/kWh 電力の二酸化炭素排出係数（調整後）

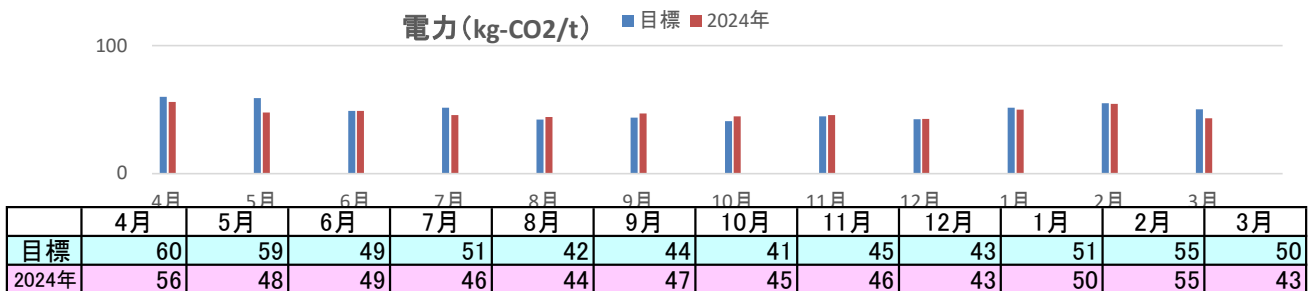
□環境経営目標及びその実績

年 度		2023年度	2024年度		評 価	2025年度	2026年度
項 目		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2/ t	50	48	48	○	48	48
	基準年度比	100%	97%	95%		97%	96%
化石燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2/ t	11.678	11.327	12.532	×	11.327	11.211
	基準年度比	100%	97%	107%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2/t	61.643	59.794	60.102	×	59.794	59.178
廃棄物の削減	%/t	3.51	3.40	2.92	○	3.40	3.37
	基準年度比	100%	97%	83%		97%	96%
水道水の削減	m ³ / t	0.139	0.136	0.058	○	0.135	0.135
	基準年度比	100%	98%	41%		97%	97%
グリーン購入の推進	%	11.4	11.8	40.4	○	11.8	11.8
	基準年度実績	基準年度比	100%	103%		103%	103%
臭気指数	臭気指数	10未満	10未満	10未満	○	10未満	10未満
	基準年度実績	基準年度比	100%	継続推進		継続推進	継続推進

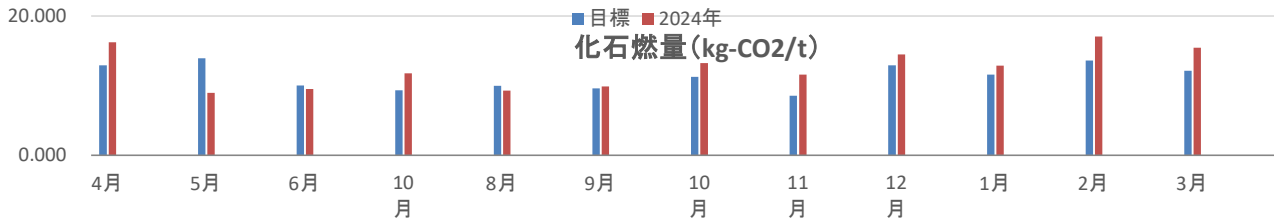
□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成 ×未達成

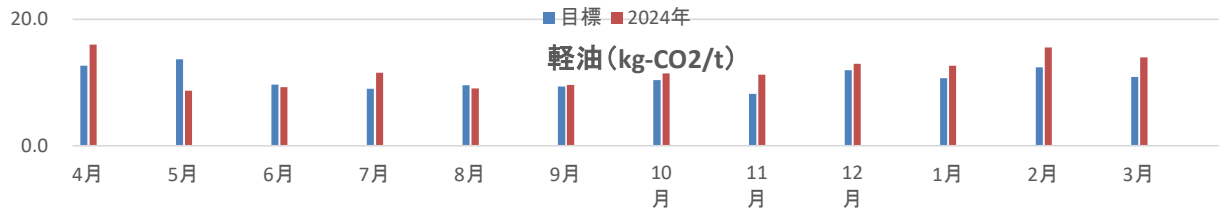
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	【評価】一年を通して目標達成出来た。 【次年度の取り組み】来年度も維持推進できる様、頑張りたい。
・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃）	△	
・不要照明の消灯	○	
・作業効率の見直し	○	
・インバーターの調整	○	



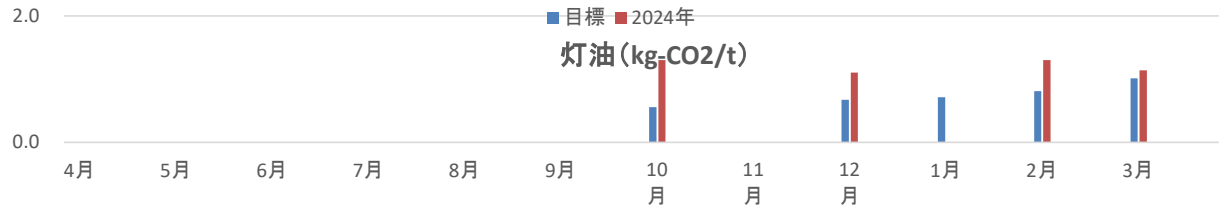
化石燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	【評価】一年の総括として、目標達成できなかった。 【次年度の取り組み】削減策を検討していきたい。
・効率的なルートで荷扱い	△	
・作業時間の短縮	○	
・暖房の控えめ使用	○	



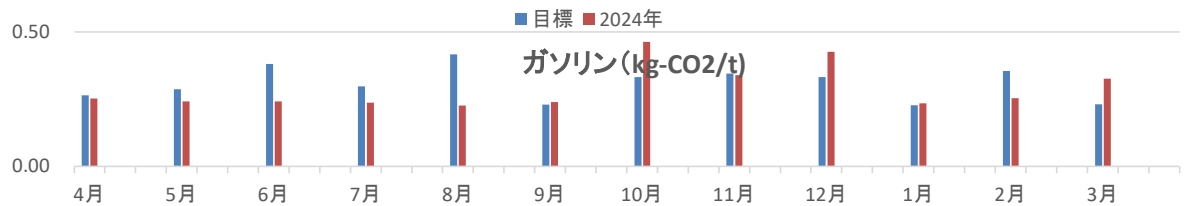
	4月	5月	6月	10月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	12.901	13.952	10.029	9.332	9.993	9.626	11.236	8.548	12.932	11.627	13.614	12.137
2024年	16.235	8.980	9.490	11.762	9.301	9.867	13.216	11.616	14.501	12.866	17.093	15.453



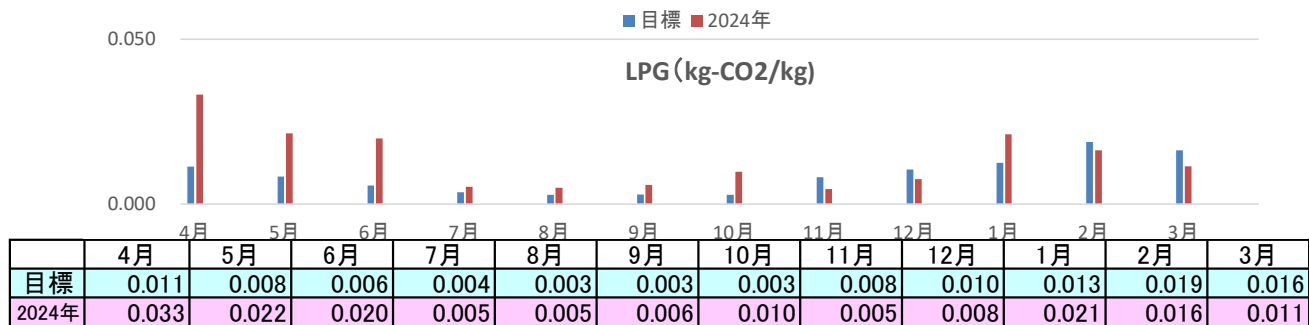
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	12.6	13.7	9.6	9.0	9.6	9.4	10.3	8.2	11.9	10.7	12.4	10.9
2024年	15.9	8.7	9.2	11.5	9.1	9.6	11.4	11.3	13.0	12.6	15.5	14.0



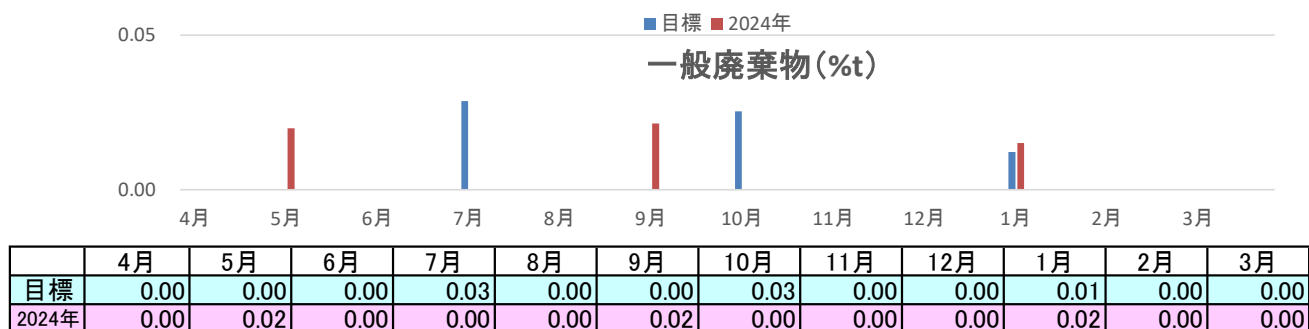
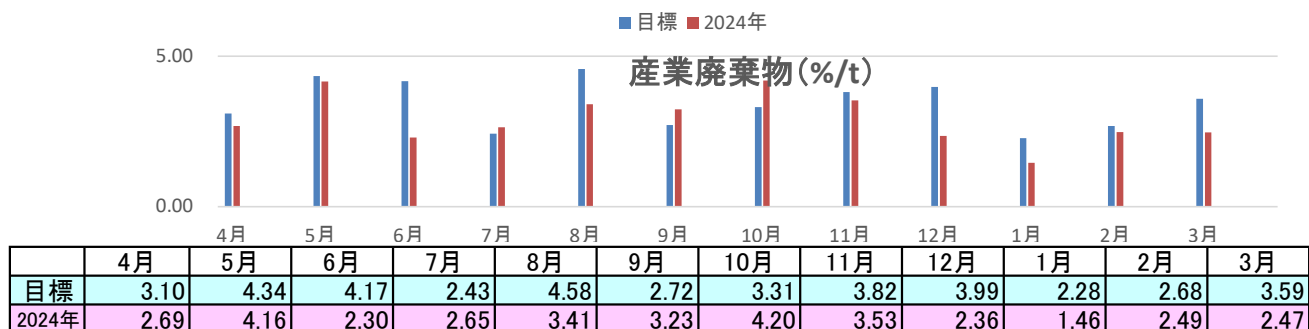
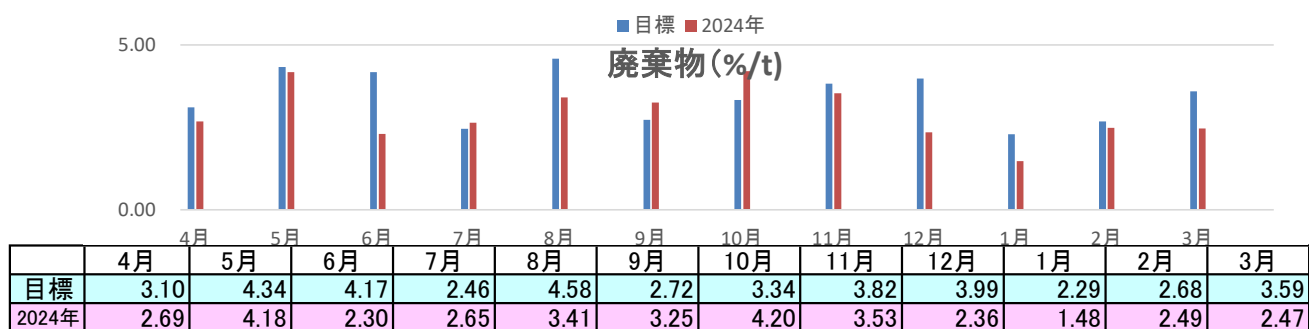
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.7	0.7	0.8	1.0
2024年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	1.1	0.0	1.3	1.1



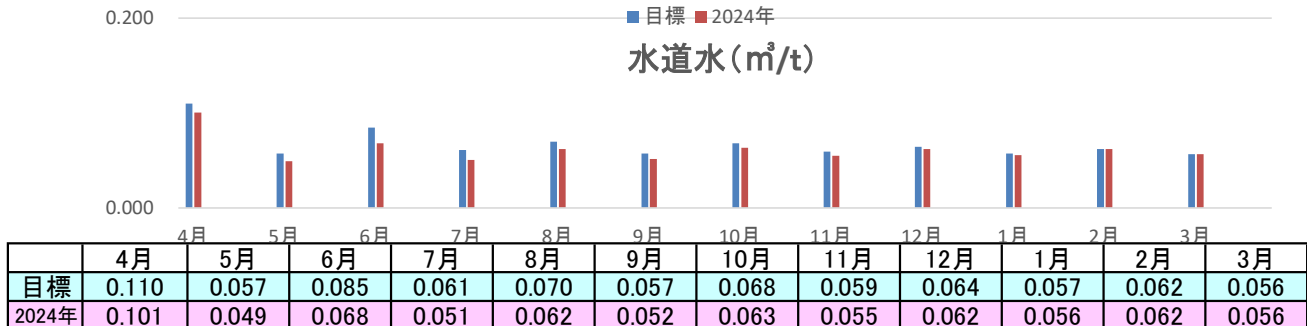
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	0.26	0.29	0.38	0.30	0.42	0.23	0.33	0.34	0.33	0.23	0.35	0.23
2024年	0.25	0.24	0.24	0.24	0.23	0.24	0.46	0.34	0.43	0.23	0.25	0.33



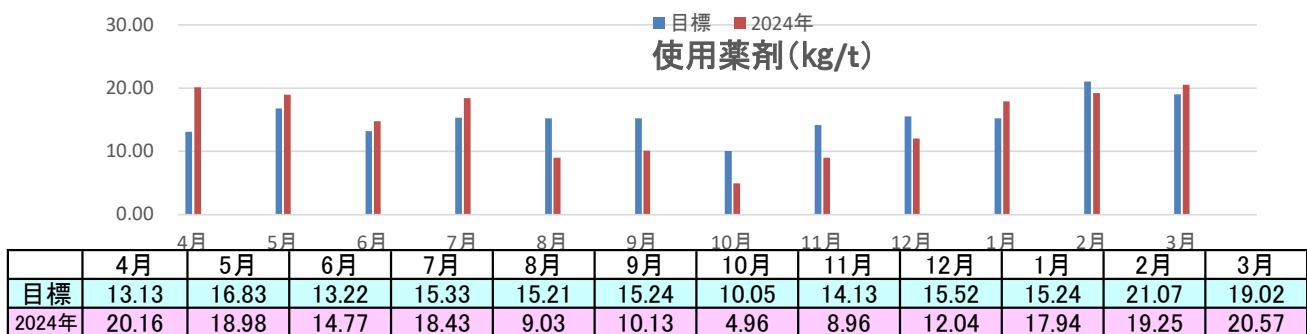
廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	【評価】一年の総括として、目標達成できた。 【次年度の取り組み】来年度も維持推進できる様、頑張りたい。
・排出先の分別徹底の依頼	○	
・選別の徹底	○	
・リサイクル先の開拓	○	



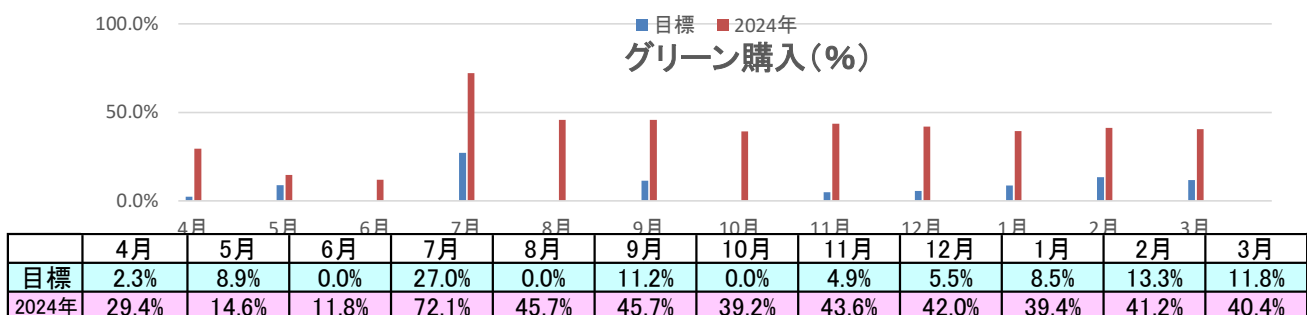
水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	【評価】年間を通して節水でき、目標達成出来た。 【次年度の取り組み】来年度も継続できる様、頑張りたい。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・工場での使用水の節水	○	



薬剤使用量削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	年間を通すと目標達成できた。来年度は数値目標を検討していきたい。
・有害性物質の表示の徹底	○	
・容器の蓋の徹底	○	
・作業ミスによる使用量増加の抑制	○	
・代替物質の検討	△	



グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	おおよそ達成できた。購入品を見直し、達成できるように努めたい。
・事務用品グリーン購入	○	

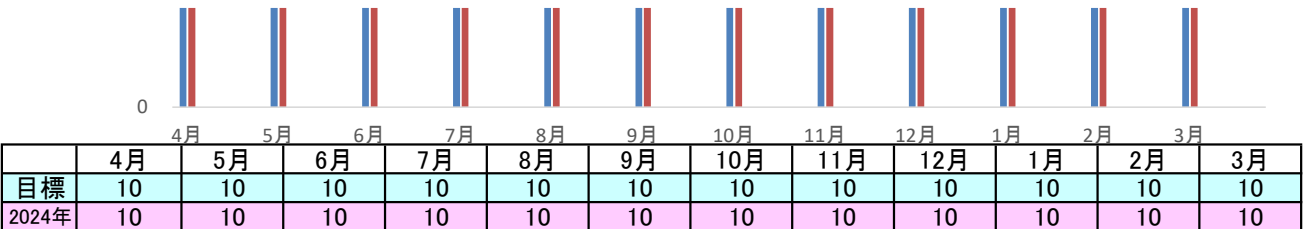


環境に配慮した悪臭防止対策	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	一年を通して目標達成出来た。 維持推進できる様、努めたい。
・薬剤管理の徹底	○	
・シャッター等開口部の開閉の徹底	○	

20

■目標 ■2024年

敷地境界臭気指数



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃掃法	中間処理業、収集運搬業
悪臭防止法	敷地境界・吐出口の臭気指数
水質汚濁防止法	排水基準
毒物及び劇物取締法	危険物の保管
消防法	化石燃料の保管
顧客要求事項	

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 熱中症対応	
■実施日： 2025/3/28	■実施場所 休憩室
■参加者： 山本、川久保、比嘉、斉藤、西澤、シギト、松田	■実施内容： ・熱中症対応訓練
■評価：	手順書の変更の必要 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
熱中症対応訓練を行いました。6/1より熱中症対策が義務化されることになり、熱中症の重篤化を防止するための体制整備、手順作成、関係者への周知の再確認をしました。	
<div>■実施状況の様子</div> <div>    </div>	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2025年5月20日

アースコーポレーション長野支店としては、初めてのea21の取り組み年度であった。

全体をとおして感じたことは、昨年度と比べると処理量が増えたことは、良かった。
しかしながら、それに比例して、化石燃料も増えてしまった。結果としては、二酸化炭素の発生抑制については、目標に達成することが出来なかった。

処理量増加ではあったが、廃棄物・水道水の削減は、目標に対して達成できた。
敷地境界による臭気指数についても、10未満を年間通して推移できたことと、昨年度に比べクレーム数も少なくなった。
これらを維持できるように、来年度も大型補修を検討中。

来年度は、目標達成できなかった化石燃料の使用状況を含め、目標達成できるよう頑張りたい。

新たな取り組みとしては、昨年度より進めている菌体りん酸肥料の登録と、収集運搬についてもできる範囲で着手していきたいと思う。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input type="checkbox"/> 変更なし	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり 実績を踏まえて見直す
実施体制	<input type="checkbox"/> 変更なし	<input checked="" type="checkbox"/> 変更あり

